

第2回情報通信機器を用いた診療・服薬指導にかかる活用支援コンサルティング業務
公募型プロポーザル選定委員会 議事要旨

項 目		内 容
1	日 時	令和6年9月9日14時30分から16時00分まで
2	場 所	本館5階 健康福祉局長室隣の会議室 ※提案者はZoomにより出席
3	出席委員	医療介護政策課長、医療介護基盤課長、医療介護保険課長 薬務課長、DX推進担当課長（代理）
4	議 題	プレゼンテーション及び最優秀提案者について
5	担当部署	医療介護政策課 医療政策グループ
6	開催方法	1 参集（オンライン併用） 2 持ち回り
7	議事内容	<p>1 審査方法 事前に提出された提案書を基にプレゼンテーションを実施し、選定委員会で審査の上、最も高い評価点を得た提案者を最優秀提案者として選定した。</p> <p>2 審査結果</p> <p>(1) 審査対象者（公募型プロポーザル参加資格確認申請書の提出順） A社：TOPPAN株式会社 B社：株式会社メディアヴァ</p> <p>(2) 最優秀提案者 審査の結果、B社が最優秀提案者として選定された。</p> <p>(3) 各委員の評価・選定理由（審査対象者ごと） 【A社】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社内のマーケティング部門との連携により、実施機関の細かいニーズへの対応が期待できる。 ・他県での実績が複数あるため、着実な支援が期待できる。 ・医薬連携の取り組みが評価できる。 ・全国で支援実績があるが、オンライン診療についての主な課題認識や具体的な事例についての言及がなかった。 ・広島県内の医療機関等の状況や特徴を踏まえた提案が不足しているように感じた。

		<p>【B社】</p> <ul style="list-style-type: none">・本県のオンライン診療の実情を把握できており、横展開を想定した提案内容となっている。・導入目的・課題の明確化をヒアリングの上、解決方法を提示するコンサルティングスタイルであり、実効性が期待できる。・支援内容の提案が具体的であり、成果に期待できる。・広島県内の状況、サービス・ツールの整理が出来ており、過去の実績も踏まえた提案だった。また、施設に対する支援方法が具体的に示されており、確度の高い支援が期待できる。・へき地等での在宅医療等を進めていくために、地域包括システムと連動したオンライン診療等・服薬指導のコンサルティングの方向性についてはあまり具体的な提案はなかった。
--	--	---